



## 『ワンナイトパーティー in日高』開催！ 町内外から50名が参加し大盛況！

3月9日、日高町観光協会主催の、都市と農山村の連携交流イベント『ワンナイトパーティー in 日高』が、ひだか高原荘で開催されました。

北海道地域づくりアドバイザーを務め、深川市で飲食店を経営する飯田一氏をコーディネーターに迎え、札幌からイタリア料理店のシェフとバーテンダーを招いて、日高産の食材を使った料理を提供。カラーセラピーの体験も行われました。

初のイベントでしたが、50名を超える参加者が会場を埋め、ナイター照明で映える美しいゲレンデを窓越しに見ながら、ダンスや料理を楽しみました。



## 日高管内スポーツ少年団リーダー交流大会 日高管内の少年団員が集団活動を学ぶ

3月3日～4日、日高管内スポーツ少年団協議会（土田作郎会長）主催により、管内の少年団員の交流と野外活動、スポーツ活動を通じて集団活動を学ぶ機会を作ることを目的に、「第1回 日高管内スポーツ少年団「シブス」リーダー交流大会」が日高青少年自然の家を会場に、日高管内各町から集まった、小学生から高校生まで42名が参加して開催されました。

スノーラフティングやスノーシューハイク、ウォークラリーなどを体験し、参加した少年団員は、「集団行動が勉強になった」などと感想を述べ、充実した2日間となりました。



## 日高町介護福祉講演会に120名が来場 笑う介護士の秘伝～心に寄り添う介護とは～

3月13日、日高町門別地域包括支援センター、日高町社会福祉協議会、日高介護支援専門員連絡協議会の主催による「日高町介護福祉講演会」が富川公会堂で開催され、定員を超える約120名の方々が来場しました。

講演は、「有限会社笑う介護士」代表の袖山卓也氏によって、「笑う介護士の秘伝～心に寄り添う介護とは～」と題して行われ、人と向き合い、人生そのものを見つめた介護を訴え、講演会に参加した多くの介護に携わる方々は、熱心に聞き入っていました。



## 全道中学生税をテーマとしたポスター募集 厚賀中の谷岡麻由さん(2年)が入選

3月8日、「第26回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集」に入賞した、厚賀中学校2年生の谷岡麻由さんに対する賞状伝達が同校校長室で行われました。

谷岡さんの作品は、日高教育局賞を受賞し、日高振興局の河合税務課長から表彰状と記念品が手渡されました。

近年、同校では、継続して2年生がコンクールへの応募を行っています。

入賞作品は、道庁道民ホールや日高合同庁舎エントランスホールで展示されたほか、日高振興局ホームページでも掲載されています。



## 日高西部消防組合消防署主催「救急・防災講習会」を開催

3月16日、日高西部消防組合消防署主催による一般住民向け、救急・防災講習会が開催され、31名の方々を受講し、講師を務めた消防職員により、病気や怪我をした時の応急手当や搬送法、担架作成など実技を交えながらの指導に、熱心に聞き入っていました。

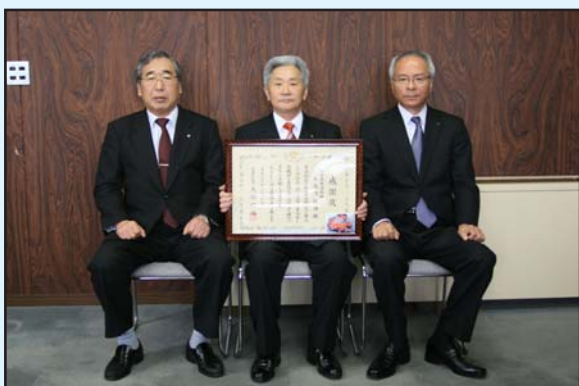
講習会の後半には、東日本大震災を教訓とし、日常生活に潜む危険なものや災害時の家庭における防災対策(自分・家族ができること)についてスライドでの説明を受け、グループディスカッションでは、いざという時のために真剣に取り組んでいました。

消防では、今後も救急・防災講習会を開催致しますので是非ご参加下さい。なお、職場、サークル、町内会単位による申込みも随時受け付けておりますので、希望される方は下記までお問い合わせ願います。

【問い合わせ先】日高西部消防組合消防署救急救助課救急係

電話番号：消防署 01456-2-1521

日高支署01457-6-2244



日高消防団が総務省消防庁長官表彰(感謝状)を受賞

### 石巻市への消防ポンプ車寄贈により

東日本大震災により被害を受けた宮城県石巻市「牡鹿消防団」に消防ポンプ車1台を寄贈した日高消防団に対し、総務省消防庁長官による感謝状が贈られました。

石巻市に贈られた車両は、日高消防団日高分団の車両で、千坂地域の防火・防災の要として配置されていましたが、昨年12月で役目を終えることが決定していたものです。甚大な被害を受けた石巻市が新たな活躍の場となることを期待し、昨年6月に送り出しました。

現在も同市内において消防団の活動のために活躍しています。



総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付

### 活動に積極的な協力！社会福祉法人 愛光会

3月22日、総務省消防庁消防団協力事業所表示証交付式が町長室で行われ、社会福祉法人愛光会が交付を受けました。

この制度は、消防庁で定める基準を満たし、特に消防団への協力を行っていると認められる事業所に対し、表示証(ゴールドマーク)が交付されるものです。

道内では、今年度7事業所、日高町では2件目の交付事業所となりました。

現在愛光会では、職員の方々9名が消防団に入団されており、積極的に消防団活動に協力されています。